

所属 創造表現学部		職名 教授	氏名 永井 聖剛	学位 学術博士	兼担している研究科 文化創造研究科
研究分野 文学、教科教育学			研究分野のキーワード 近代文学、現代文学、各教科の教育		
学歴					
1991年03月	横浜市立大学商学部経済学科 卒業				
1995年03月	横浜市立大学文理学部文科 卒業				
1998年03月	早稲田大学大学院文学研究科修士課程 終了				
2004年03月	早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程 単位取得退学				
職歴					
1998年04月	早稲田中・高等学校 教諭（2004年3月まで）				
2004年04月	愛知淑徳大学文化創造学部 講師				
2007年04月	愛知淑徳大学文化創造学部・文化創造研究科 准教授				
2010年04月	愛知淑徳大学メディアプロデュース学部 准教授				
2014年04月	愛知淑徳大学メディアプロデュース学部・文化創造研究科 教授				
2016年04月	愛知淑徳大学創造表現学部 教授				
研究活動					
著書(CD・DVD等を含む) の名称	単著・共著 の別	発行または 発表年月	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
大正浪漫ライブラリー01 南部修太郎	監修・解説	2021年07月	はるかぜ書房	南部修太郎	182頁～189頁
自然と人生とのあいだー自然主義文学の生態学	単著	2022年01月	春風社		総計384頁
学術論文					
『帰省』を読む（その二）ーその言語的多様性についてー	単著	2022年03月	愛知淑徳大学創造表現学部 愛知淑徳大学論集 創造表現学部篇 12		1頁～19頁
『帰省』を読む（その三）ーその言葉の正しい届け先はどこかー	単著	2022年03月	愛知淑徳大学大学院文化創造研究科 愛知淑徳大学大学院文化創造研究科紀要 9		78頁～62頁
文学史の 穴 ー主体と非主体とのあいだー	単著	2022年05月	日本近代文学会 日本近代文学 106		34頁～49頁
主語の消し方——方法としての 自然 ——	単著	2023年03月	愛知淑徳大学大学院文化創造研究科 愛知淑徳大学大学院文化創造研究科紀要 10		27頁～42頁
自然と同化せよ——徳富蘇峯、経済と文学との交叉点——	単著	2023年03月	愛知淑徳大学創造表現学部 愛知淑徳大学論集創造表現学部篇 13		1頁～19頁
自然児 の誕生と死ー宮崎湖処子「自然児」の位置	単著	2023年11月	早稲田大学国文学会 国文学研究 199		73頁～85頁
その場に立ち会ふこと、あるいは、述語を共有すること——国木田独歩「今の武蔵野」の現在	単著	2024年03月	名古屋大学大学院人文学研究科附属超域文化社会センター JunCture : 超域的日本文化研究 15		96頁～111頁
加速する社会、佇む文学	単著	2025年03月	愛知淑徳大学大学院文化創造研究科 愛知淑徳大学大学院文化創造研究科紀要 12号		42頁～54頁
「宇宙人間」の焦燥ー国木田独歩『欺かざるの記』の時間意識	単著	2026年01月	東京大学国語国文学会 国語と国文学 1226		49頁～63頁
天地と社会との臨界ー国木田独歩に	単著	2026年03月	愛知淑徳大学創造表現学部		1頁～15頁

おける 詩人 の場所―			愛知淑徳大学論集―創造表現学部篇― 16		
正義とカーニバル―国語教材「羅生門」を読み直す―	単著	2026年03月	愛知淑徳大学大学院文化創造研究科 愛知淑徳大学大学院文化創造研究科紀要 13		1頁～22頁
学会発表					
主語の消し方―方法としての 自然―	単独発表	2022年11月	TCSセミナー 第15回「自然」と「作家」のあいだ―人間主体を乗り越える表現の可能性―(名古屋大学)		
内言のゆくえ 文学と論理と、その余白について考える	単独発表	2022年12月	早稲田大学国語教育学会愛知県支部・愛知県稲門教育会国語部会		
庭と(して)生きる―『時は過ぎゆく』と大正期の田山花袋―	単独発表	2026年06月	第17回研究発表会(中京大学) 花袋研究学会第66回定期大会(和洋女子大学九段フォーラム)		
作品・制作等					
その他業績					
書評 吉田竜也著『正宗白鳥論』	単独	2022年03月	愛知淑徳大学国文学会『愛知淑徳大学国語国文』(45)		117頁～121頁
書評「大木志門著『徳田秋聲と「文学」―可能性としての小説家―』」	単独	2022年08月	日本文学協会『日本文学』(第71巻第8号)		52頁～53頁
書評「ピーテル・ヴァン・ロメル著『「田舎教師」の時代 明治後期における日本文学・教育・メディア』	単独	2024年05月	日本文学協会『日本文学』(第73巻第5号)		52頁～53頁
書評 清松大著『世紀転換期文学の思想空間：明治文壇のニーチェ熱と宗教の季節』	単独	2025年05月	日本近代文学(112)		155頁～158頁
書評「葛綿正一著『自然主義の構造と系譜―花袋から潤一郎まで―』」	単独	2026年06月	日本文学(75-6)		42頁～43頁
学会等における主な活動					
受賞					
所属学会					
1995年04月～現在	早稲田大学国文学会				
1999年04月～現在	日本近代文学会			2003年04月～2005年03月 運営委員 2010年04月～2012年03月 運営委員 2015年04月～2024年03月 評議員 2022年04月～2024年03月 編集委員	
2003年04月～現在	早稲田大学国語教育学会			2003年04月～現在 委員	
2005年04月～現在	日本近代文学会 東海支部			2005年04月～2008年03月 幹事 2025年07月～現在 支部長	
2006年04月～現在	早稲田大学国語教育学会愛知県支部 愛知県稲門教育会国語部会			2025年04月～現在 会長	
2008年12月～現在	日本文学協会			2009年12月～2011年11月 委員選考委員	
2013年06月～現在	田山花袋研究学会				
2017年07月～2021年03月	日本コミュニケーション障害学会				
社会活動					
2008年04月～現在	第一学習社 高等学校国語教科書 現代文 編集委員				
2020年04月01日～現在	愛知県立名古屋西高等学校 創造表現コース「国語研究」特別非常勤講師				
2022年08月～現在	愛知県総合教育センター 高等学校中堅教諭資質向上研修(教科指導研修国語科)講師				
2022年10月07日	西三河高等学校国語教育研究会 第2回研究協議会 講演「新学習指導要領における「小説」の位置―「小説」を教室で読むことの意義について―」(於岡崎市図書館交流プラザリぶら)				

教育活動		
教育実践上の主な業績	年 月 日	概 要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
「授業に関するアンケート」結果の授業へのフィードバック	2004年04月 ~ 現在	テーマ・内容とも学生の興味や理解の程度を測るために利用。
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		
学生相談室運営委員	2014年04月 ~ 現在	
FD及び自己点検・評価 専門委員	2019年04月01日 ~ 2023年03月31日	
入試実施委員長	2019年04月01日 ~ 2023年03月31日	
ハラスメント相談員	2021年04月01日 ~ 2023年03月31日	
5 大学運営		
創造表現学部 学部長	2023年04月 ~ 現在	
Ⅴ 資格・免許、特許等		
資格・免許		
特許等		